

アスベストによる健康被害の実態調査の結果について

1. 調査の目的・経緯

アスベスト（石綿）を含有する製品を製造していた企業における従業員等の健康被害及びアスベスト製品の生産の実態を緊急に把握し、関係省庁の取組に資することを目的に、経済産業省は、7月1日、（社）日本石綿協会等業界6団体を通じてアスベスト含有製品の製造企業65社（業界団体加盟企業）に情報提供を要請した。また、その後、その他の確認できたアスベスト含有製品の製造企業等についても情報提供を要請し、これまでに89社の状況を把握することができたことから、今般、公表することとした。

2. 調査内容

- (1) 調査対象：調査企業数89社
- (2) 調査の項目：各企業の事業所別に主に以下の項目を調査。
 - ・ アスベスト含有製品の生産実績、生産時期
 - ・ 従業員等の健康被害の状況（死亡者及び療養者数）

3. 調査結果

(1) 結果の概要

- ・ 89社からの情報を集約すると、アスベストによる健康被害により亡くなられた従業員等は374名、現在療養中の従業員等は88名、健康被害は合計で462名となった。

（平成17年7月13日現在）

アスベスト健康被害の合計	うち、死亡者数				うち、療養者数			
	中皮腫	じん肺	中皮腫	じん肺	中皮腫	じん肺	中皮腫	じん肺
462	127	207	374	114	154	88	13	53

(2) 企業毎、事業所毎のアスベスト含有製品の生産実績及び健康被害の状況（別表）

4. 当省の対応

アスベストによる健康被害については、関係省庁が密接に連携を取り対応しているところであり、当省としては今般収集した情報を関係省庁に提供するとともに、関係業界団体に対しアスベスト含有製品の代替推進を改めて要請するなど、引き続き関係省庁と連携しつつ対応してまいります。